



## サーバーの仕様

この付録は、次の内容を含みます。

- 電力仕様 (1 ページ)
- サーバーの仕様 (5 ページ)
- 電源コードの仕様 (9 ページ)

## 電力仕様



(注) サーバ内で異なるタイプ/ワット数の電源装置を組み合わせず使用しないでください。両方の電源装置が同じである必要があります。

次の URL にある Cisco UCS Power Calculator を使用すると、ご使用のサーバ設定の電源に関する詳細情報を取得できます。

<http://ucspowercalc.cisco.com> [英語]

サポートされている電源オプションの電源仕様を次に示します。

## 1050 W DC 電源装置

ここでは、各 1050 W DC 電源装置の仕様を示します (Cisco 部品番号 UCSC-PSUV21050D-D)。

表 1: 1050 W DC 仕様

説明	仕様
DC 入力電圧	-48 (範囲: -40 ~ -72 VDC)
最大 DC 入力電流	-40 VDC で N32 A
最大入力ワット数	1234 W

最大突入電流	35 A (サブ サイクル期間)
最大保留時間	100% の負荷で 5 ms (1050 W メインおよび 36 W スタンバイ)
PSU あたりの最大出力電力	1050 W (12 VDC メイン電源) 36 W (DC 12 V スタンバイ電源)
電源の出力電圧	12 VDC
電源スタンバイ電圧	12 VDC
効率評価	≥ 91 % (負荷 50 %)
フォームファクタ	RSP2
入力コネクタ	固定 3 線ブロック

## 1200 W AC 電源装置

ここでは、各 770 W AC 電源装置の仕様を示します (Cisco 部品番号 UCSC-PSU1-1200W-D)。



(注) 次の表に記載されている 80PLUS platinum 認定のテスト結果は、<https://www.clearesult.com/80plus/>で確認できます。

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲 (V rms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W) ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の 1100 W に制限されます。	1100	1200		
最大定格スタンバイ出力 (W)	48			
公称入力電圧 (V rms)	100	120	208	230
公称入力電流 (A rms)	12.97	10.62	6.47	5.84

パラメータ	仕様			
公称入力電圧の最大入力 (W)	1300	1264	1343	1340
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1300	1266	1345	1342
最大定格効率 (%) 80PLUS platinum 認定を受けるために必要な最小定格です。	90	90	91	91
最大定格力率 80PLUS platinum 認定を受けるために必要な最小定格です。	0.97	0.97	0.97	0.97
最大突入電流 (ピーク A)	20			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最大ライドスルー時間 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります	12			

## 1600 W AC 電源装置

このセクションでは、各 1600 W AC 電源装置の仕様を示します (Cisco 製品番号 UCSC-PSU1-1600W-D)。

表 2: 100W AC 電源の仕様

パラメータ	仕様
入力コネクタ	IEC320 C14
入力電圧範囲 (V rms)	200 ~ 240
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	180 ~ 264
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63
最大定格出力 (W) ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の 1100 W に制限されます。	1600
最大定格スタンバイ出力 (W)	36

パラメータ	仕様			
公称入力電圧 (V rms)	100	120	208	230
公称入力電流 (A rms)	N/A	該当なし	8.8	7.9
公称入力電圧の最大入力 (W)	N/A	該当なし	1778	1758
公称入力電圧の最大入力 (VA)	N/A	該当なし	1833	1813
最大定格効率 (%) 80PLUS platinum 認定を受けるために必要な最小定格です。	N/A	該当なし	90	91
最大定格力率 80PLUS platinum 認定を受けるために必要な最小定格です。	N/A	該当なし	0.97	0.97
最大突入電流 (ピーク A)	30			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最大ライドスルー時間 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります	12			

## 2300 W AC 電源装置



(注) 次の表に記載されている 80PLUS platinum 認定のテスト結果は、<https://www.cleareresult.com/80plus/>で確認できます。

ここでは、各 2300 W AC 電源装置の仕様を示します (Cisco 部品番号 UCSC-PSU1-2300W-D)。

パラメータ	仕様
入力コネクタ	IEC320 C20
入力電圧範囲 (V rms)	100 ~ 240
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	90 ~ 264
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63

パラメータ	仕様			
最大定格出力 (W) ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の 1200 W に制限されます。	2300			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (V rms)	100	120	208	230
公称入力電流 (A rms)	13	11	12	10.8
公称入力電圧の最大入力 (W)	1338	1330	2490	2480
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1351	1343	2515	2505
最大定格効率 (%) 80PLUS platinum 認定を受けるために必要な最小定格です。	92	92	93	93
最大定格力率 80PLUS platinum 認定を受けるために必要な最小定格です。	0.99	0.99	0.97	0.97
最大突入電流 (ピーク A)	30			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最大ライドスルー時間 入力電圧のドロップアウト時でも、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります。	12			

## サーバーの仕様

この付録では、サーバの物理仕様、環境仕様、および電源仕様を示します。

- ・
- ・
- ・

## 物理仕様

以下の表に、サーババージョンの物理仕様を示します。



(注) サーバの重量は構成によって変わります。そのため、範囲を示しています。物理仕様

説明	仕様
高さ	86.9 mm (3.42 インチ)
幅	16.9 インチ (429.3 mm)
奥行 (長さ)	サーバのみ : 30.5 インチ (775 mm) スライドレール付きサーバ : 775 mm (30.5 インチ) ベゼル付きサーバ : 800 mm (31.5 インチ)

サーバ重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>• UCSC-C240-M8 SX : <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小構成、CMA なし : 19.47 kg (42.92 ポンド)</li> <li>• 最小構成、CMA あり : 20.27 (44.67 ポンド)</li> <li>• 完全構成、CMA なし : 32.72 kg (72.14 ポンド)</li> <li>• フル構成、CMA あり : 33.52 kg (73.89 ポンド)</li> </ul> </li>   <li>• UCSC-C240-M8E3S : <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小構成、CMA なし : 19.82 kg (43.69 ポンド)</li> <li>• 最小構成、CMA あり : 20.62 (44.67 ポンド)</li> <li>• フル構成、CMA なし : 30.23 kg (66.65 ポンド)</li> <li>• フル構成、CMA あり : 31.03 kg (68.4 ポンド)</li> </ul> </li>   <li>• UCSC-C240-M8L : <ul style="list-style-type: none"> <li>• 最小構成、CMA なし : 20.12 kg (44.36 ポンド)</li> <li>• 最小構成、CMA あり : 20.92 (46.11 ポンド)</li> <li>• 完全構成、CMA なし : 37.83 kg (83.40 ポンド)</li> <li>• フル構成、CMA あり : 38.63 kg (85.15 ポンド)</li> </ul> </li> </ul>
-------	---

## 環境仕様

クラス A2 製品として、サーバは次の環境仕様を備えています。

表 3: 環境仕様

説明	仕様
----	----

温度（動作時）	10°C ~ 35°C (50°F ~ 95°F) の乾球温度 1 時間あたりの最大温度変化は 20°C (36°F) (変化率ではなく、一定時間内の温度変化) 湿度条件：非制御、50% RH 以内の開始条件 900 m を超える高度で 305 m ごとに最高温度が 1°C (33.8°F) 低下。
温度、拡張動作	5 ~ 40°C (41 ~ 104°F)、直射日光なし 湿度条件：非制御、50% RH 以内の開始条件 900 m を超える高度で 305 m ごとに最高温度が 1°C (33.8°F) 低下。
非動作時温度 (サーバが倉庫にあるか運送中の場合)	乾球温度 40°C ~ 65°C (-40°F ~ 149°F)
湿度 (RH) (動作時)	10 ~ 90%、最大露点温度 28°C (82.4°F)、非凝縮環境 -12°C (10.4°F) の露点より高い (湿気が多い) または 8% の相対湿度 最大露点 24°C (75.2°F) または最大相対湿度 90%
湿度 (RH) (非動作時) (サーバが倉庫にあるか運送中の場合)	相対湿度 5% ~ 93%、結露しないこと、乾球温度 20°C ~ 40°C の最大湿球温度は 28°C。
高度 (動作時)	最大標高 3050 メートル (10,006 フィート)
非動作時高度 (サーバが倉庫にあるか運送中の場合)	標高 0 ~ 12,000 メートル (39,370 フィート)
最長動作期間	無制限
音響出力レベル ISO7779 に基づく A 特性音響出力レベル LwAd (Bels) を測定 23°C (73°F) での動作	5.5
騒音レベル ISO7779 に基づく A 特性音圧レベル LpAm (dBA) を測定 23°C (73°F) での動作	40

## 電源コードの仕様

サーバの各電源装置には電源コードがあります。サーバとの接続には、標準の電源コードまたはジャンパ電源コードを使用できます。ラック用の短いジャンパ電源コードは、必要に応じて標準の電源コードの代わりに使用できます。



**注意** サーバを稼働させるには、必ず、承認されている電源コードまたはジャンパ電源コードを使用してください。

サポートコードの詳細については、該当する仕様書を参照してください。

- UCSC-C240-M8SX には : [Cisco UCS C240 M8 SFF ラック サーバー仕様書](#)
- UCSC-C240-M8E3S には : [Cisco UCS C240 M8 EDSFF E3.S ラック サーバー仕様書](#)
- UCSC-C240-M8L には : [Cisco UCS C240 M8 LFF ラック サーバー仕様書](#)



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。